

(別紙4(2))  
**目標達成計画**  
**ア**

事業所名 : グループホーム悠々居

作成日 : 平成24年3月29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	施設との交流はあるが、近隣の家庭との交流があまりない為、少しでもグループホームがあるというのを知ってもらうことが必要	入居者(スタッフを含め)が地域住民として近隣の人と交流が出来る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域でいつまでも其の人らしく生活するため他理念をスタッフが理解し浸透できるよう月1回又は機会があるたび勉強会、ミーティングを行う</li> <li>・近所の人に進んで挨拶をする</li> <li>・ごみ出し場のかたづけを積極的に行う</li> </ul>	1年
2	4	家族間で交流する機会が少ない	家族会立ち上げの為の基盤を作る	桜まつり等の機会を利用し、多くの家族に来所してもらい、話し合いの場を作る	1年
3	35	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在火災訓練は行っているが、地震についての訓練を行っていない</li> <li>・地域の人参加がない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地震発生時の連絡、避難対応が出来るようにする</li> <li>・地域の人とお互い助け合う事が出来るようにする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最低年1回の訓練を行う</li> <li>・地域防災の人たちと顔見知りになる</li> <li>・近所の人協力を得るためにも地域に知ってもらうよう挨拶したり、地域の行事に参加する</li> </ul>	1年
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。